

第5期 事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

一般社団法人すまいの未来研究機構

1 事業の成果

第5期を迎えた当法人は、フェニーチェパックによるインスペクションサービスの提供を、兵庫県や兵庫県の建設・不動産の関係団体と連携しながらすすめた。また、価値総合研究所の補助事業において空き家に関する事業、一般社団法人兵庫県建築士事務所協会と連携したインスペクションの普及セミナーや、兵庫県の事業であるインスペクション普及支援事業など幅広く普及につとめた。

また、空き家に関するネットワーク拡大のための、ビニールハウスで@IEKATSUを神戸芸術工科大学の学生と開催し、空き家の利活用を具体的なビジネスモデルとし運営の実施していくための事業を開拓しはじめた一年であった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 運営に関する事項

運営会議の実施	H31/4/23、 R1/5/24、6/18、7/19、8/28、9/25、10/16、11/24、12/25 R2/1/16、2/14、3/15
連携団体協定	公益社団法人全日本不動産協会兵庫県本部、一般社団法人兵庫県建築士事務所協会、公益社団法人兵庫県不動産鑑定士協会とインスペクション普及に関する連携協定を締結し継続している。

(2) インスペクションの普及啓蒙に関する事項

5/22、7/10、9/11 11/13、1/22、3/11	建物状況調査アドバイザー講習会の実施
4月～3月	令和元年度兵庫県インスペクション普及促進事業の運営 (兵庫県)
2/12	インスペクション普及に関する面談 (全日兵庫)

(3) 空き家対策に関する事項

4月～3月	空き家・空き地の利活用に関する研究
11月23日	ビニールハウスで@IEKATSU を開催

以上